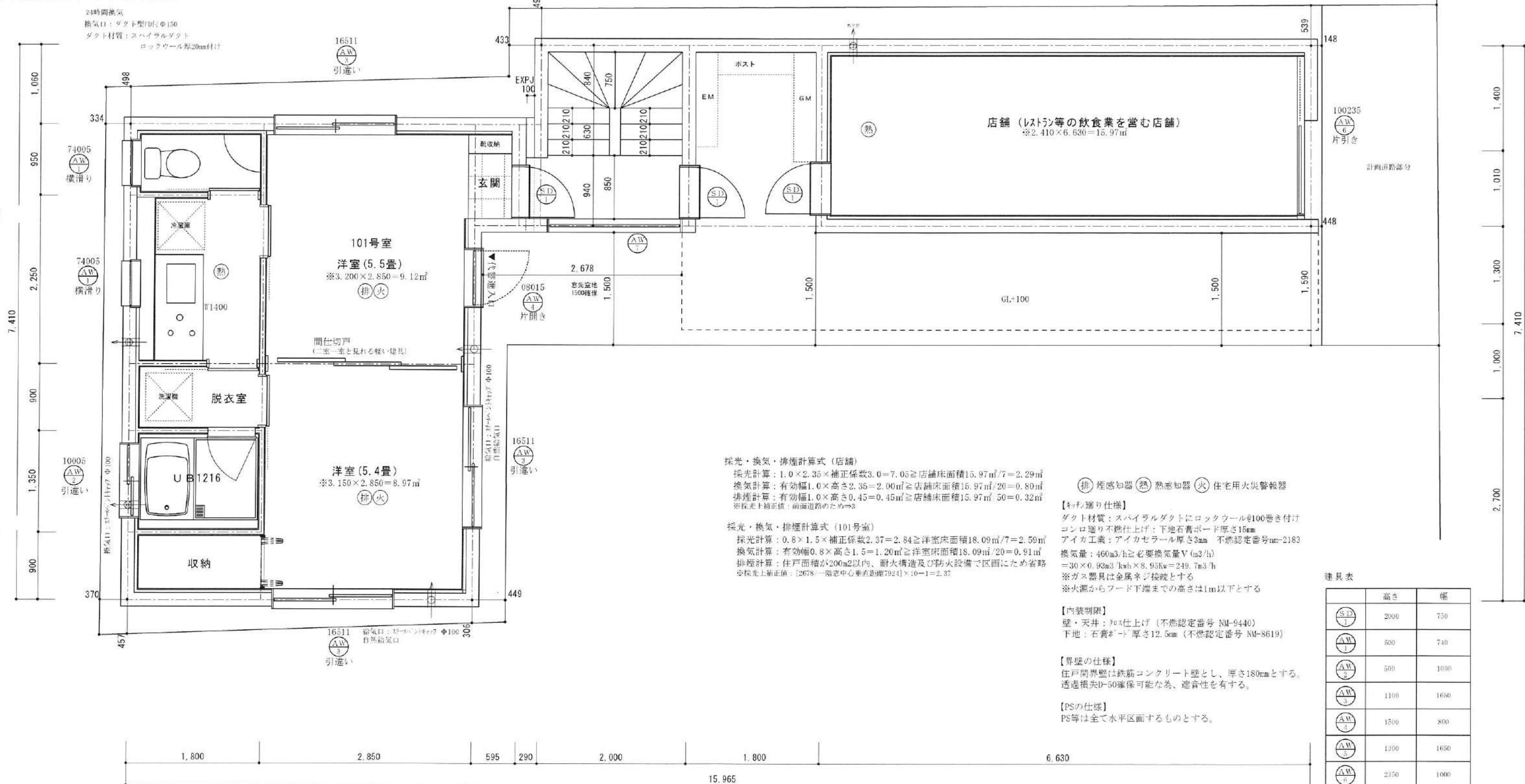


※真北測定器による現地測定



採光・換気・排煙計算式 (店舗)
 採光計算: $1.0 \times 2.35 \times \text{補正係数} 3.0 = 7.05 \geq \text{店舗床面積} 15.97 \text{ m}^2 / 7 = 2.29 \text{ m}^2$
 換気計算: 有効幅 $1.0 \times \text{高さ} 2.35 = 2.00 \text{ m}^2 \geq \text{店舗床面積} 15.97 / 20 = 0.80 \text{ m}^2$
 排煙計算: 有効幅 $1.0 \times \text{高さ} 0.45 = 0.45 \text{ m}^2 \geq \text{店舗床面積} 15.97 / 50 = 0.32 \text{ m}^2$
 ※採光上補正值: 前面道路のため=3

採光・換気・排煙計算式 (101号室)
 採光計算: $0.8 \times 1.5 \times \text{補正係数} 2.37 = 2.84 \geq \text{洋室床面積} 18.09 \text{ m}^2 / 7 = 2.59 \text{ m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.8 \times \text{高さ} 1.5 = 1.20 \text{ m}^2 \geq \text{洋室床面積} 18.09 / 20 = 0.91 \text{ m}^2$
 排煙計算: 住戸面積が200m²以内、耐火構造及び防火設備で区画にため省路
 ※採光上補正值: $[2678 - \text{階芯中心垂直距離} 7924] \times 10^{-1} = 2.37$

☉ 排煙感知器 ☉ 熱感感知器 ☉ 火 住宅用火災警報器

【サッシ廻り仕様】
 ダクト材質: スパイラルダクトにロックウールφ100巻き付け
 コンロ廻り不燃仕上げ: 下地石膏ボード厚さ15mm
 アイカ工業: アイカセラー厚さ3mm 不燃認定番号nm-2183
 換気量: $460 \text{ m}^3/\text{h} \geq \text{必要換気量} V (\text{m}^3/\text{h})$
 $= 30 \times 0.93 \text{ m}^3/\text{kw} \times 8.95 \text{ kw} = 249.7 \text{ m}^3/\text{h}$
 ※ガス器具は金属ネジ接続とする
 ※火源からフード下端までの高さは1m以下とする

【内装制限】
 壁・天井: ボス仕上げ (不燃認定番号 NM-9440)
 下地: 石膏ボード厚さ12.5mm (不燃認定番号 NM-8619)

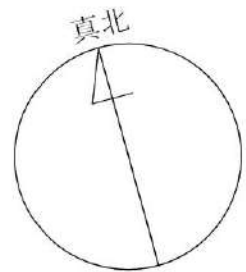
【界壁の仕様】
 住戸間界壁は鉄筋コンクリート壁とし、厚さ180mmとする。
 透過損失D-50確保可能な為、遮音性を有する。

【PSの仕様】
 PS等は全て水平区画するものとする。

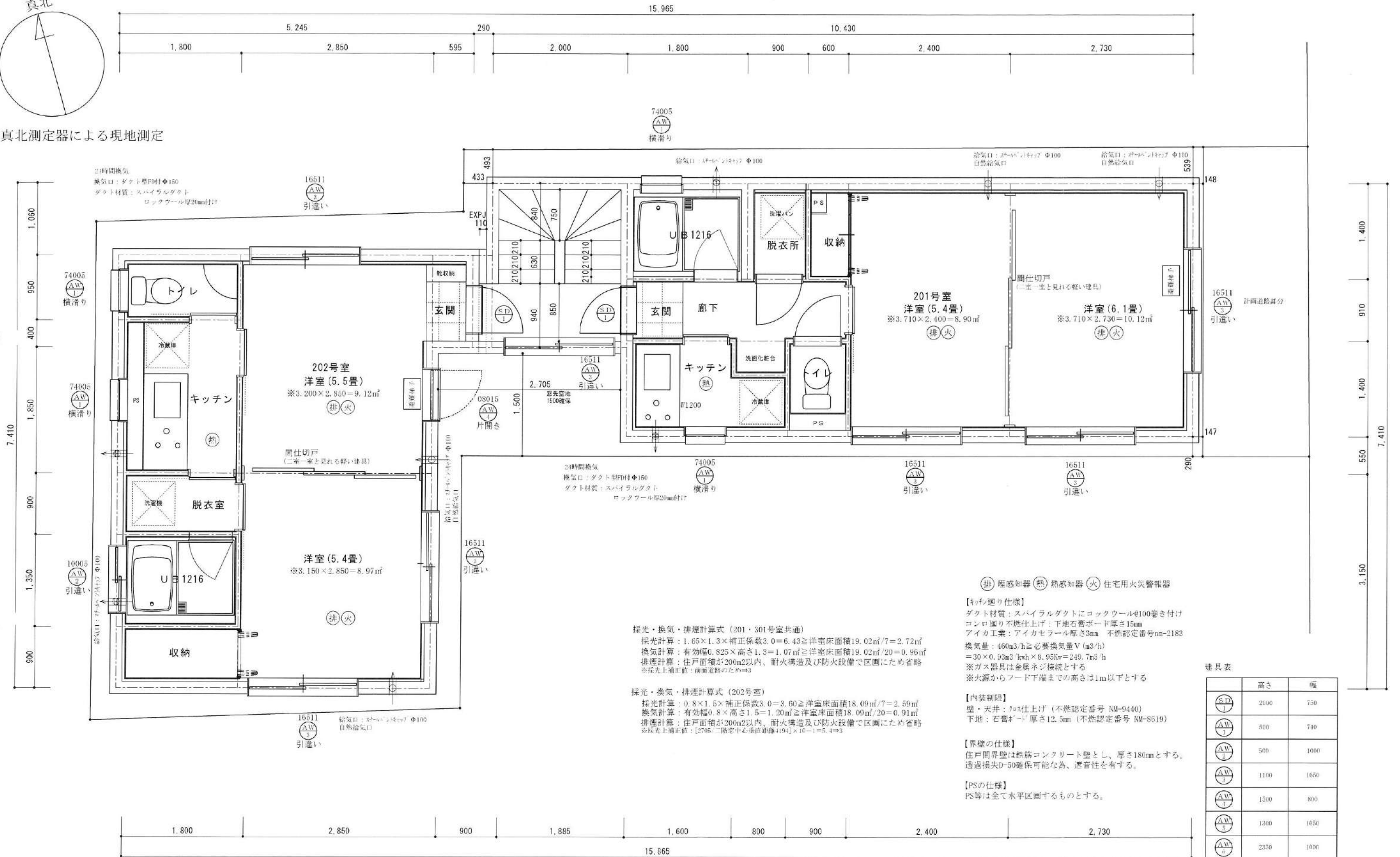
建具表

	高さ	幅
☉ S/D 1	2000	750
☉ AW 1	500	740
☉ AW 2	500	1000
☉ AW 3	1100	1650
☉ AW 4	1500	800
☉ AW 5	1300	1650
☉ AW 6	2350	1000

※全戸のガス器具は、ガス検知器を設置する。(防火設備)
 ※防火設備認定番号: (1)~(12)~(13)~(14)
 ※法令上、防火設備認定番号1~14は、防火設備認定番号1~14の認定品に限定して設置する。
 ※防火設備認定番号1~14は、防火設備認定番号1~14の認定品に限定して設置する。
 ※防火設備認定番号1~14は、防火設備認定番号1~14の認定品に限定して設置する。



※真北測定器による現地測定



採光・換気・排煙計算式 (201・301号室共通)

採光計算: $1.65 \times 1.3 \times \text{補正係数} 3.0 = 6.43 \geq \text{洋室床面積} 19.02 \text{ m}^2 / 7 = 2.72 \text{ m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.825 \times \text{高さ} 1.3 = 1.07 \text{ m}^2 \geq \text{洋室床面積} 19.02 \text{ m}^2 / 20 = 0.95 \text{ m}^2$
 排煙計算: 住戸面積が 200 m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画のため省略
 ※採光上補正値: 前面道路のため=3

採光・換気・排煙計算式 (202号室)

採光計算: $0.8 \times 1.5 \times \text{補正係数} 3.0 = 3.60 \geq \text{洋室床面積} 18.09 \text{ m}^2 / 7 = 2.59 \text{ m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.8 \times \text{高さ} 1.5 = 1.20 \text{ m}^2 \geq \text{洋室床面積} 18.09 \text{ m}^2 / 20 = 0.91 \text{ m}^2$
 排煙計算: 住戸面積が 200 m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画のため省略
 ※採光上補正値: [2705/二階窓中心線距離4194] $\times 10 - 1 = 5.4 = 3$

Ⓢ 煙感知器 Ⓡ 熱感知器 Ⓧ 住宅用火災警報器

【キッチン仕様】
 ダクト材質: スパイラルダクトにロックワールφ100巻き付け
 コントロリ不燃仕上げ: 下地石膏ボード厚さ15mm
 アイカ工業: アイカセラー厚さ3mm 不燃認定番号na-2183
 換気量: $460 \text{ m}^3/\text{h} \geq \text{必要換気量} V (\text{m}^3/\text{h})$
 $= 30 \times 0.93 \text{ m}^3/\text{kwh} \times 8.95 \text{ kw} = 249.7 \text{ m}^3/\text{h}$
 ※ガス器具は金属ネジ接続とする
 ※火源からフード下端までの高さは1m以下とする

【内装制限】
 壁・天井: 珪藻仕上げ (不燃認定番号 NM-9440)
 下地: 石膏ボード厚さ12.5mm (不燃認定番号 NM-8619)

【界壁の仕様】
 住戸間界壁は鉄筋コンクリート壁とし、厚さ180mmとする。
 透過損失D-50確保可能な為、遮音性を有する。

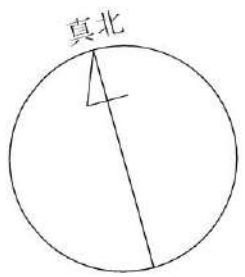
【PSの仕様】
 PS等は全て水平区画するものとする。

建具表

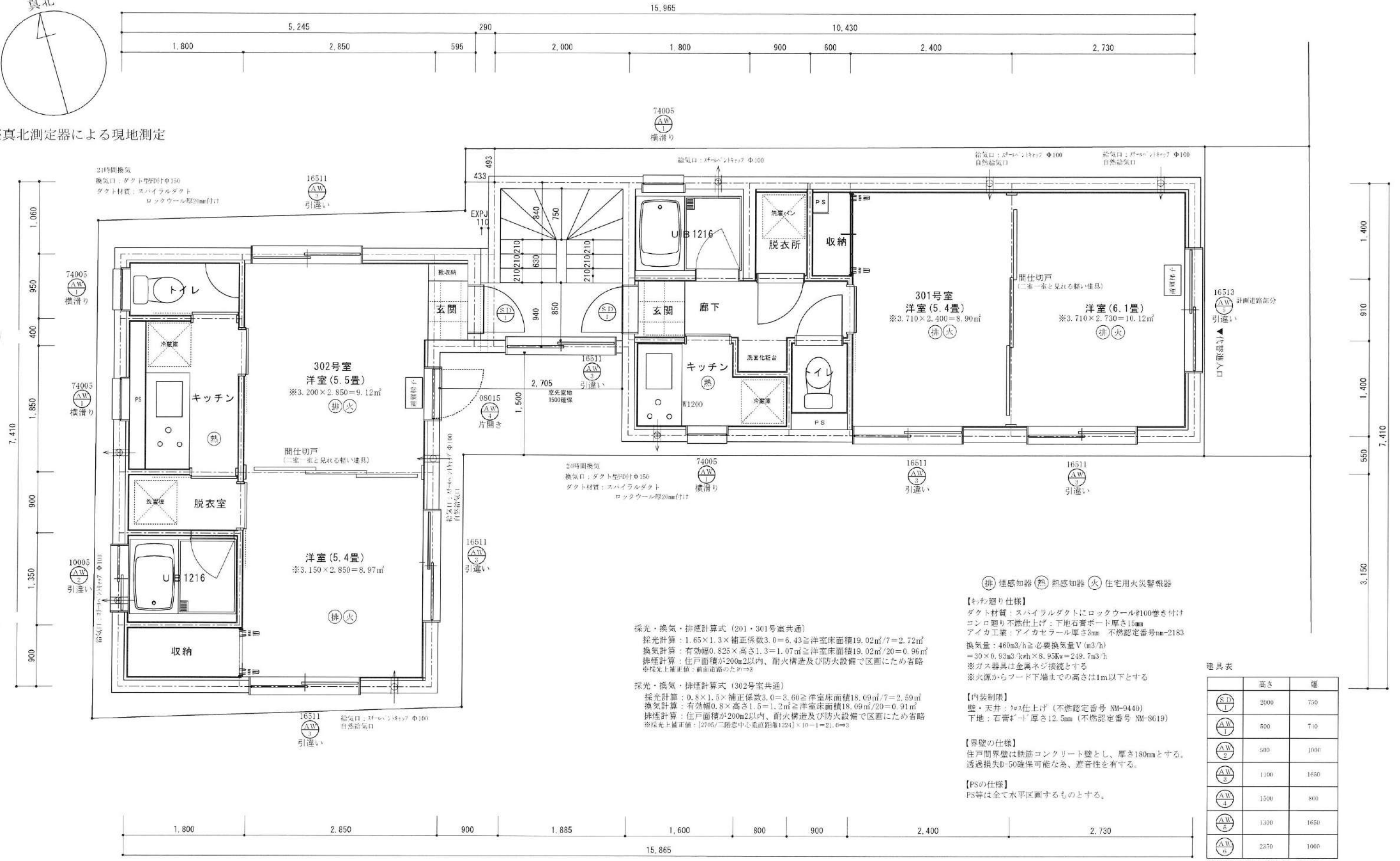
	高さ	幅
ⓈD1	2000	750
ⓈW1	500	710
ⓈW2	500	1000
ⓈW3	1100	1650
ⓈW4	1500	800
ⓈW5	1300	1650
ⓈW6	2350	1000

※全ての材料は可燃材料とする。防火設備
 ※防火設備は、住戸間及び住戸内
 ※防火設備は、住戸間及び住戸内
 ※防火設備は、住戸間及び住戸内

株式会社久輝建築工房一級建築士事務所 事務所登録(東京都)第62670号 一級建築士 第334400号 久嶋 泰宏	工事名 (仮称)世田谷区世田谷一丁目 共同住宅新築工事	図面名 2階平面図	縮尺 1:50	記録 21.10.06	図面番号 A-05
--	--------------------------------	--------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定



採光・換気・排煙計算式 (201・301号室共通)
 採光計算: $1.65 \times 1.3 \times$ 補正係数 $3.0 = 6.43 \geq$ 洋室床面積 $19.02 \text{m}^2 / 7 = 2.72 \text{m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.825 \times$ 高さ $1.3 = 1.07 \text{m} \geq$ 洋室床面積 $19.02 \text{m}^2 / 20 = 0.96 \text{m}^2$
 排煙計算: 住戸面積が 200m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画にため省略
 ※採光上補正值: 前面道路のため $\Rightarrow 3$

採光・換気・排煙計算式 (302号室共通)
 採光計算: $0.8 \times 1.5 \times$ 補正係数 $3.0 = 3.60 \geq$ 洋室床面積 $18.09 \text{m}^2 / 7 = 2.59 \text{m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.8 \times$ 高さ $1.5 = 1.2 \text{m} \geq$ 洋室床面積 $18.09 \text{m}^2 / 20 = 0.91 \text{m}^2$
 排煙計算: 住戸面積が 200m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画にため省略
 ※採光上補正值: $[2705 / \text{三階中心垂直距離 } 1224] \times 10 - 1 = 21.0 \Rightarrow 3$

(排) 煙感知器 (熱) 熱感知器 (火) 住宅用火災警報器

【キッチン仕様】
 ダクト材質: スパイラルダクトにロックウール $\phi 100$ 巻き付け
 コントリ不燃仕上げ: 下地石膏ボード厚さ 15mm
 アイカ工業: アイカセラー厚さ 3mm 不燃認定番号 nm-2183
 換気量: $460 \text{m}^3/\text{h} \geq$ 必要換気量 $V (\text{m}^3/\text{h})$
 $= 30 \times 0.93 \text{m}^3/\text{wh} \times 8.95 \text{Kw} = 249.7 \text{m}^3/\text{h}$
 ※ガス器具は金属ネジ接続とする
 ※火源からフード下端までの高さは 1m 以下とする

【内装制限】
 壁・天井: 7m 仕上げ (不燃認定番号 NM-9440)
 下地: 石膏ボード厚さ 12.5mm (不燃認定番号 NM-8619)

【界壁の仕様】
 住戸間界壁は鉄筋コンクリート壁とし、厚さ 180mm とする。
 透過損失 $D \geq 50$ 確保可能な為、遮音性を有する。

【PSの仕様】
 PS等は全て水平区画するものとする。

器具表

	高さ	幅
(S.D)1	2000	750
(A.W)1	500	710
(A.W)2	500	1000
(A.W)3	1100	1650
(A.W)4	1300	800
(A.W)5	1300	1650
(A.W)6	2350	1000

※全ての器具は納入品とする。(防火設備)
 ※防火設備認定番号は、(排)112・(熱)117
 ※主観171は建設省令第133号別表の仕様と異なるため、特定防火設備として
 かつ仕様書に明記する
 ※PSは、各階ごとに区画仕様の防火設備